

# 平成 24 年度市政モニター 第 1 回アンケート結果

テーマ「八王子産農産物の消費拡大」について

産業振興部 農林課

八王子市 総合政策部 政策審議室



# 目 次

|             |   |
|-------------|---|
| 《市政モニターの属性》 | 1 |
|-------------|---|

## テーマ【「八王子産農産物の消費拡大」について】

|      |                              |    |
|------|------------------------------|----|
| 問 1  | 農産物の購入場所                     | 2  |
|      | その理由                         | 3  |
| 問 2  | 農産物を購入するときの基準                | 11 |
| 問 3  | 農産物を購入する頻度                   | 12 |
| 問 4  | 農産物を購入する主な曜日                 | 12 |
| 問 5  | 農産物を購入する主な時間帯                | 13 |
| 問 6  | 「地産地消」という言葉を知っていたか           | 13 |
| 問 7  | 「地産地消」に関心があるか                | 14 |
| 問 8  | 「地産地消」のメリットは何か               | 14 |
| 問 9  | 八王子産の農産物を購入したことがあるか          | 15 |
| 問 10 | 八王子産の農産物をどこで購入したか            | 16 |
| 問 11 | 八王子産の農産物を購入しない理由             | 17 |
| 問 12 | 八王子産の農産物を食べたいと思うか            | 18 |
| 問 13 | 八王子産の農産物を購入しやすくするために必要なことは何か | 19 |
| 問 14 | 八王子産の農産物についての印象              | 20 |
| 問 15 | 市内における農産物直売所の数               | 21 |
| 問 16 | 食料品の買い物環境に不便を感じることもあるか       | 21 |
| 問 17 | 不便を感じるのはどのようなことか             | 22 |
| 問 18 | 「八王子産農産物の消費拡大」について（自由記述）     | 23 |



《 市政モニターの属性 》

(太枠内は今回の回収数)

|    |                      | 一般 |    | Eメール |    | 合計  |    |
|----|----------------------|----|----|------|----|-----|----|
| 全体 |                      | 27 | 26 | 73   | 71 | 100 | 97 |
| 性別 | 男性                   | 12 | 12 | 40   | 39 | 52  | 51 |
|    | 女性                   | 15 | 14 | 33   | 32 | 48  | 46 |
| 年代 | 10歳代                 | 0  | 0  | 0    | 0  | 0   | 0  |
|    | 20歳代                 | 2  | 2  | 8    | 7  | 10  | 9  |
|    | 30歳代                 | 6  | 6  | 22   | 21 | 28  | 27 |
|    | 40歳代                 | 5  | 4  | 8    | 8  | 13  | 12 |
|    | 50歳代                 | 2  | 2  | 5    | 5  | 7   | 7  |
|    | 60歳代                 | 7  | 7  | 20   | 20 | 27  | 27 |
|    | 70歳代                 | 5  | 5  | 9    | 9  | 14  | 14 |
|    | 80歳代                 | 0  | 0  | 1    | 1  | 1   | 1  |
| 地区 | 中央<br>(本庁地区)         | 5  | 5  | 20   | 19 | 25  | 24 |
|    | 西南部<br>(浅川・横山・館地区)   | 9  | 9  | 15   | 15 | 24  | 24 |
|    | 東部<br>(由木・由木東・南大沢地区) | 5  | 4  | 13   | 13 | 18  | 17 |
|    | 西部<br>(元八王子・恩方・川口地区) | 2  | 2  | 8    | 8  | 10  | 10 |
|    | 東南部<br>(由井・北野地区)     | 5  | 5  | 12   | 11 | 17  | 16 |
|    | 北部<br>(加住・石川地区)      | 1  | 1  | 5    | 5  | 6   | 6  |

※ アンケート実施期間:平成 24 年6月 28 日から7月 12 日まで

※ 回収率: 97.0%

※ 回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で表示した。(百分率は、小数点以下第2位を四捨五入して算出してあるため、合計が 100%にならない場合がある。また、複数回答の場合は、回答比率の合計が 100%を超える場合がある。)

※ 割合の表現については、各値が、「0.0%」の場合は「〇割」、「0.1~0.9%」の場合は「ほぼ〇割」、「1.0~3.9%」の場合は「〇割強」、「4.0~5.9%」は「〇割台半ば」、「6.0~8.9%」の場合は「〇割弱」、「9.0~9.9%」の場合は「ほぼ〇割」との表記を基本とする。

※ 自由記述等については、通し番号でありモニター番号ではない。

## テーマ「八王子産農産物の消費拡大」について

産業振興部 農林課

市では、市民の皆さんに八王子産の農産物（野菜・果物・穀物・花・畜産物など）を今まで以上に利用していただくために、八王子農業のPRや平成19年4月にオープンした「道の駅八王子滝山」への大型農産物直売所の併設など「地産地消を目指した流通・販売の確立」に取り組んでいます。

そこで、市民の皆さんの八王子産農産物の消費拡大について、御意見を伺い、今後の施策推進の資料として活用させていただきます。

- 問1. あなたは日頃、農産物をどこで購入しますか。 (○は3つまで)  
また、その理由は何ですか。(問1-1~8) (○はいくつでも)

(n=97)

|                           | 構成比(%) |
|---------------------------|--------|
| 市内のスーパー                   | 94.8   |
| 市内の農産物直売所、庭先販売            | 40.2   |
| 市内の八百屋や地元の商店              | 38.1   |
| 宅配、通信販売                   | 20.6   |
| 市外の八百屋、商店、スーパー、コンビニエンスストア | 17.5   |
| 市外の農産物直売所、庭先販売            | 7.2    |
| 市内のコンビニエンスストア             | 5.2    |
| その他                       | 9.3    |

### 【その他】

- ・ 生活協同組合 (3人)
- ・ 農協
- ・ 東急スクエア
- ・ 友人からの贈答、上等品
- ・ 第一原発から漏れた放射能の広がりを考えると、福島・茨城・栃木・千葉・宮城の1時間あたり0.125マイクロシーベルト以上の地域の産出のもの要注意と考えている。

日頃、農産物をどこで購入するか聞いたところ、「市内のスーパー」が9割台半ば(94.8%)と最も多く、次いで「市内の農産物直売所、庭先販売」がほぼ4割(40.2%)、「市内の八百屋や地元の商店」が4割弱(38.1%)と続いている。

問 1 - 1 市内のスーパーで農産物を購入する理由

(〇はいくつでも)

(n=92)

|                      | 構成比(%) |
|----------------------|--------|
| 食料品以外の買い物も一緒にできるから   | 56.5   |
| 自宅や職場から近いなど利用がしやすいから | 53.3   |
| 品揃えが豊富だから            | 51.1   |
| 価格が安いから              | 44.6   |
| 信頼できて安心だから           | 15.2   |
| 新鮮だから                | 4.3    |
| 生産者の顔が見えるから          | 2.2    |
| その他                  | 1.1    |

【その他】

- ・日常的に利用する店だから。

市内のスーパーで農産物を購入する理由を聞いたところ、「食料品以外の買い物も一緒にできるから」が6割弱（56.5%）と最も多く、次いで「自宅や職場から近いなど利用がしやすいから」が5割強（53.3%）であった。

問 1 - 2 市内の農産物直売所、庭先販売で農産物を購入する理由 (〇はいくつでも)

(n=39)

|                      | 構成比(%) |
|----------------------|--------|
| 新鮮だから                | 82.1   |
| 信頼できて安心だから           | 43.6   |
| 生産者の顔が見えるから          | 35.9   |
| 価格が安いから              | 33.3   |
| 自宅や職場から近いなど利用がしやすいから | 10.3   |
| 品揃えが豊富だから            | 5.1    |
| 食料品以外の買い物も一緒にできるから   | 2.6    |
| その他                  | 5.1    |

【その他】

- ・ 水道水が安全
- ・ おいしいから

市内の農産物直売所、庭先販売で農産物を購入する理由を聞いたところ、「新鮮だから」が8割強(82.1%)と最も多く、次いで「信頼できて安心だから」が4割強(43.6%)であった。



問 1 - 3 市内の八百屋や地元の商店で農産物を購入する理由 (〇はいくつでも)

(n=37)

|                      | 構成比(%) |
|----------------------|--------|
| 自宅や職場から近いなど利用がしやすいから | 54.1   |
| 価格が安いから              | 37.8   |
| 信頼できて安心だから           | 29.7   |
| 品揃えが豊富だから            | 24.3   |
| 新鮮だから                | 18.9   |
| 食料品以外の買い物も一緒にできるから   | 13.5   |
| 生産者の顔が見えるから          | 2.7    |
| その他                  | 0.0    |

市内の八百屋や地元の商店で農産物を購入する理由を聞いたところ、「自宅や職場から近いなど利用がしやすいから」が5割台半ば(54.1%)と最も多く、次いで「価格が安いから」が4割弱(37.8%)であった。

問1-4 宅配、通信販売で農産物を購入する理由

(〇はいくつでも)

(n=20)

|                      | 構成比(%) |
|----------------------|--------|
| 信頼できて安心だから           | 70.0   |
| 食料品以外の買い物も一緒にできるから   | 35.0   |
| 生産者の顔が見えるから          | 30.0   |
| 新鮮だから                | 25.0   |
| 品揃えが豊富だから            | 20.0   |
| 価格が安いから              | 0.0    |
| 自宅や職場から近いなど利用がしやすいから | 0.0    |
| その他                  | 30.0   |

【その他】

- ・ 外に出なくてよいので。子連れでの買い物が大変だから。
- ・ 根菜など重くなるので、届けてもらえて便利。
- ・ 自宅まで届けてくれるので便利。
- ・ 届けてくれる。
- ・ 品質が良いから。
- ・ 生協だから。

宅配、通信販売で農産物を購入する理由を聞いたところ、「信頼できて安心だから」が7割（70.0%）と最も多く、次いで「食料品以外の買い物も一緒にできるから」が3割台半ば（35.0%）であった。

問1-5 市外の八百屋、商店、スーパー、コンビニエンスストアで農産物を購入する理由 (〇はいくつでも)

(n=17)

|                      | 構成比(%) |
|----------------------|--------|
| 食料品以外の買い物も一緒にできるから   | 64.7   |
| 自宅や職場から近いなど利用がしやすいから | 58.8   |
| 価格が安いから              | 47.1   |
| 品揃えが豊富だから            | 23.5   |
| 信頼できて安心だから           | 17.6   |
| 生産者の顔が見えるから          | 5.9    |
| 新鮮だから                | 0.0    |
| その他                  | 5.9    |

【その他】

- ・ 買い物時間節約のため、仕事休憩中や帰りに職場近くで済ませることがある。

市外の八百屋、商店、スーパー、コンビニエンスストアで農産物を購入する理由を聞いたところ、「食料品以外の買い物も一緒にできるから」が6割台半ば(64.7%)と最も多く、次いで「自宅や職場から近いなど利用がしやすいから」が6割弱(58.8%)であった。

問1-6 市外の農産物直売所、庭先販売で農産物を購入する理由 (〇はいくつでも)

(n=7)

|                      | 構成比(%) |
|----------------------|--------|
| 新鮮だから                | 71.4   |
| 価格が安いから              | 57.1   |
| 生産者の顔が見えるから          | 42.9   |
| 信頼できて安心だから           | 28.6   |
| 自宅や職場から近いなど利用がしやすいから | 14.3   |
| 品揃えが豊富だから            | 0.0    |
| 食料品以外の買い物も一緒にできるから   | 0.0    |
| その他                  | 28.6   |

【その他】

- ・ 出かけたついでに買う。
- ・ よく出かける先の途中にあるから。

市外の農産物直売所、庭先販売で農産物を購入する理由を聞いたところ、「新鮮だから」が7割強(71.4%)と最も多く、次いで「価格が安いから」が6割弱(57.1%)であった。

問 1-7 市内のコンビニエンスストアで農産物を購入する理由

(○はいくつでも)

(n=5)

|                      | 構成比(%) |
|----------------------|--------|
| 自宅や職場から近いなど利用がしやすいから | 100.0  |
| 食料品以外の買い物も一緒にできるから   | 60.0   |
| 信頼できて安心だから           | 0.0    |
| 品揃えが豊富だから            | 0.0    |
| 価格が安いから              | 0.0    |
| 新鮮だから                | 0.0    |
| 生産者の顔が見えるから          | 0.0    |
| その他                  | 0.0    |

市内のコンビニエンスストアで農産物を購入する理由を聞いたところ、「自宅や職場から近いなど利用がしやすいから」を全員が選択（100.0%）し、次いで「食料品以外の買い物も一緒にできるから」が6割（60.0%）であった。

問1-8 その他で農産物を購入する理由

(〇はいくつでも)

(n=9)

|                      | 構成比(%) | 問1の回答                      |
|----------------------|--------|----------------------------|
| 信頼できて安心だから           | 55.6   | 生活協同組合<br>(3人)<br>無回答 (2人) |
| 品揃えが豊富だから            | 11.1   | 生活協同組合                     |
| 価格が安いから              | 11.1   | 生活協同組合                     |
| 食料品以外の買い物も一緒にできるから   | 11.1   | 生活協同組合                     |
| 新鮮だから                | 11.1   | 生活協同組合                     |
| 自宅や職場から近いなど利用がしやすいから | 0.0    |                            |
| 生産者の顔が見えるから          | 0.0    |                            |
| その他                  | 33.3   | 東急スクエア<br>生活協同組合           |
| 無回答                  | 22.2   | 農協<br>友人からの贈答・<br>上等品      |

【その他】

- ・ 東急スクエア…ショッピング・図書館帰りに利用。会員でもあるから。
- ・ 生活協同組合…駐車場がある。
- ・ 第一原発から漏れた放射能の広がりを考えると、福島・茨城・栃木・千葉・宮城の1時間あたり0.125マイクロシーベルト以上の地域の産出のものの要注意と考えている。

その他で農産物を購入する理由を聞いたところ、「信頼できて安心だから」が5割台半ば(55.6%)と最も多かった。

問2. あなたが農産物を購入するとき、特に重視している基準は何ですか。

(○は3つまで)

(n=97)

|            | 構成比(%) |
|------------|--------|
| 鮮度         | 85.6   |
| 価格         | 79.4   |
| 産地         | 46.4   |
| おいしさ       | 45.4   |
| 生産者がわかる安心感 | 12.4   |
| 姿・形        | 4.1    |
| 銘柄         | 1.0    |
| 気にしていない    | 1.0    |
| その他        | 3.1    |
| 無回答        | 2.1    |

【その他】

- ・ 安全性にこだわっていると信頼しているから。よく生産者の顔写真がついていた  
りするけれど、それだけでは安心とは言えない。
- ・ 安全・安心
- ・ 安全性・放射能汚染

農産物を購入するとき、特に重視している基準は何か聞いたところ、「鮮度」が  
8割台半ば（85.6%）と最も多く、次いで、「価格」がほぼ8割（79.4%）であっ  
た。

問3. あなたが農産物を購入する頻度はどれくらいですか。 (○は1つだけ)

(n=97)

|        | 構成比(%) |
|--------|--------|
| 週に2～3回 | 64.9   |
| 週に4～6回 | 18.6   |
| 週に1回   | 11.3   |
| 毎日     | 4.1    |
| その他    | 1.0    |

【その他】

- ・ 月1回

農産物を購入する頻度はどれくらいか聞いたところ、「週に2～3回」が6割台半ば(64.9%)と最も高く、次いで「週に4～6回」が2割弱(18.6%)であった。

問4. 問3で「週に4～6回」、「週に2～3回」、「週に1回」、「その他」と回答された方にお聞きします。あなたが農産物を購入する主な曜日はいつですか。

(○はいくつでも)

(n=93)

|     | 構成比(%) |
|-----|--------|
| 日曜日 | 48.4   |
| 土曜日 | 46.2   |
| 金曜日 | 40.9   |
| 水曜日 | 38.7   |
| 火曜日 | 36.6   |
| 木曜日 | 28.0   |
| 月曜日 | 26.9   |
| 無回答 | 3.2    |

問3で農産物を購入する頻度について「毎日」と回答した方以外の方に、農産物を購入する主な曜日はいつか聞いたところ、「日曜日」(48.4%)、「土曜日」(46.2%)と続き、いずれも5割弱であった。



問5. あなたが農産物を購入する主な時間帯はいつですか。 (○は2つまで)

(n=97)

|             | 構成比(%) |
|-------------|--------|
| 午前 (9～11時)  | 49.5   |
| 午後 (15～17時) | 35.1   |
| 昼頃 (11～13時) | 33.0   |
| 午後 (13～15時) | 22.7   |
| 午後 (17～19時) | 21.6   |
| 夜間 (19時以降)  | 14.4   |
| 早朝 (9時以前)   | 1.0    |
| 無回答         | 1.0    |

農産物を購入する主な時間帯はいつか聞いたところ、「午前 (9～11時)」がほぼ5割 (49.5%) と最も高く、次いで「午後 (15～17時)」が3割台半ば (35.1%) であった。

問6. 「地産地消」とは、地元でとれた生産物を地元で消費するということですが、あなたは、この言葉を知っていましたか。 (○は1つだけ)

(n=97)

|                      | 構成比(%) |
|----------------------|--------|
| 言葉だけでなく意味も知っていた      | 54.6   |
| 八王子でも取り組んでいることを知っていた | 29.9   |
| 知らなかった               | 8.2    |
| 言葉だけは聞いたことがある        | 7.2    |

「地産地消」という言葉を知っていたか聞いたところ、「言葉だけでなく意味も知っていた」が5割台半ば (54.6%) であり、次いで「八王子でも取り組んでいることを知っていた」がほぼ3割 (29.9%) であった。

問7. あなたは「地産地消」に対して関心がありますか。 (○は1つだけ)

(n=97)

|          | 構成比(%) |
|----------|--------|
| 大いに関心がある | 57.7   |
| 少しは関心がある | 41.2   |
| 関心がない    | 1.0    |

「地産地消」に対して関心があるか聞いたところ、「大いに関心がある」が6割弱 (57.7%) で、次いで「少しは関心がある」が4割強 (41.2%) であった。

問8. 「地産地消」のメリットとして、あなたの印象や実感に近いものはどれですか。 (○はいくつでも)

(n=97)

|                         | 構成比(%) |
|-------------------------|--------|
| 新鮮なものが手に入る              | 81.4   |
| 生産者が身近で安全・安心である         | 67.0   |
| 地域の農業の発展につながる           | 62.9   |
| 旬なものが手に入る               | 55.7   |
| 地域の活性化につながる             | 53.6   |
| 輸送距離が短くなるため、環境への配慮につながる | 40.2   |
| 価格が安い                   | 27.8   |
| 食糧自給率の向上につながる           | 22.7   |
| 特にない                    | 1.0    |
| その他                     | 0.0    |

「地産地消」のメリットとして、印象や実感に近いものはどれか聞いたところ、「新鮮なものが手に入る」が8割強 (81.4%) と最も高く、次いで「生産者が身近で安全・安心である」が7割弱 (67.0%) であった。

問9. あなたは八王子産の農産物を購入したことがありますか。 (○は1つだけ)

(n=97)

|            | 構成比(%) |
|------------|--------|
| ときどき購入している | 67.0   |
| 購入したことはない  | 16.5   |
| いつも購入している  | 15.5   |
| 無回答        | 1.0    |

八王子の農産物を購入したことがあるか聞いたところ、「ときどき購入している」が7割弱(67.0%)と最も多く、次いで「購入したことはない」が2割弱(16.5%)であった。

問10. 問9で「いつも購入している」または「ときどき購入している」と回答した方にお聞きします。それはどこで購入しましたか。

(〇はいくつでも)

(n=81)

|                   | 構成比(%) |
|-------------------|--------|
| スーパー等の八王子産農産物コーナー | 61.7   |
| 農産物直売所            | 51.9   |
| 農家の庭先販売           | 34.6   |
| 農業祭等のイベントでの販売会    | 17.3   |
| 八百屋や地元の商店         | 14.8   |
| 定期的に行われる直売会       | 3.7    |
| その他               | 4.9    |
| 無回答               | 1.2    |

【その他】

- ・ 宅配
- ・ 宅配で注文するときには地場野菜を頼んでいる。
- ・ 近所の家の玄関先
- ・ 畑をしている人、農協

問9で八王子の農産物を「いつも購入している」または「ときどき購入している」と回答した方に、どこで購入したか聞いたところ、「スーパー等の八王子産農産物コーナー」が6割強（61.7%）で最も多く、次いで「農産物直売所」が5割強（51.9%）であった。

問11. 問9で「購入したことはない」と回答した方にお聞きします。購入しない理由は何ですか。

(〇はいくつでも)

(n=16)

|                     | 構成比(%) |
|---------------------|--------|
| 近くにないから             | 62.5   |
| どこで売っているのかわからないから   | 43.8   |
| 産地については気にしていないから    | 25.0   |
| 販売品目が少ないから          | 6.3    |
| 地場産農産物が特に良いとは思わないから | 0.0    |
| 価格が高いから             | 0.0    |
| 販売時間帯が合わないから        | 0.0    |
| その他                 | 12.5   |

【その他】

- ・ ダイエーで売っていない、もしくは気づかない。
- ・ いつもの店では扱っていない。販売場所は知っている。

問9で八王子の農産物を「購入したことはない」と回答した方に、購入しない理由を聞いたところ、「近くにないから」が6割強（62.5%）で最も多く、次いで「どこで売っているのかわからないから」が4割強（43.8%）であった。

問12. あなたは八王子産の農産物を食べたいと思いますか。 (○は1つだけ)

(n=97)

|              | 構成比(%) |
|--------------|--------|
| できれば食べたい     | 54.6   |
| ぜひ食べたい       | 38.1   |
| 特に食べたいとは思わない | 6.2    |
| 食べたくない       | 0.0    |
| 無回答          | 1.0    |

八王子の農産物を食べたいと思うか聞いたところ、「できれば食べたい」(54.6%)と「ぜひ食べたい」(38.1%)を合わせた『食べたい』は、9割強(92.7%)に達した。

問13. 八王子産の農産物を購入しやすくするために必要なことは何だと思いますか。

(○は2つまで)

(n=97)

|                         | 構成比(%) |
|-------------------------|--------|
| スーパー等に八王子産農産物のコーナーを設置する | 63.9   |
| 農産物直売所を増やす              | 36.1   |
| 朝市、夕市などを定期的で開催する        | 24.7   |
| 市内の八百屋や地元商店等で扱う         | 17.5   |
| 移動販売を実施する               | 13.4   |
| 農家の庭先販売を増やす             | 6.2    |
| その他                     | 5.2    |
| 無回答                     | 4.1    |

【その他】

- ・ 新鮮であることはもちろん、価格の安さにも反映されていれば、同じ安さなら八王子産を意識して購入しようと思う。その際、『地産地消とは何か、どんなメリットや何につながるのか』などという説明書きもあると、納得して、また別の場所でも意識的に購入することにつながっていくと思う。
- ・ 安くする。
- ・ 農薬・放射能汚染など安心して食べられると信頼できなければ買わないので、行政・生産者さんはそれらの問題に真摯に向き合い、その結果も売り場でアピールする。
- ・ 八王子の玄関 八王子駅、東急、NOW、セレオ、アウトレットモール、高尾山人が多い所、若者もいる所で販売。
- ・ 農産物の自動販売機など。前に田舎で見た。

八王子産の農産物を購入しやすくするために必要なことは何だと思うか聞いたところ、「スーパー等に八王子産農産物のコーナーを設置する」が6割強(63.9%)と最も多く、次いで「農産物直売所を増やす」が4割弱(36.1%)であった。

問14. 販売されている八王子産の農産物についてどのような印象を持っていますか。  
(○は3つまで)

(n=97)

|                | 構成比(%) |
|----------------|--------|
| 新鮮である          | 67.0   |
| 購入する機会が少ない     | 33.0   |
| 生産者の顔が見えてよい    | 30.9   |
| おいしい           | 27.8   |
| 安全・安心である       | 24.7   |
| 品数、量が少ない       | 21.6   |
| 値段が安い          | 19.6   |
| 値段が高い          | 16.5   |
| 農家とのつきあいができてよい | 6.2    |
| 品質が良くない        | 0.0    |
| その他            | 6.2    |
| 無回答            | 2.1    |

【その他】

- ・ どこで売っているのか分からない、『八王子産』という表示を見る機会がない、近くに売っている場所がない。
- ・ 八王子といっても広いまちなので、どの辺りで何が栽培されているのか、何が特産なのか、特に私のような八王子市の東部の比較的ニュータウン地区の市民には、なじみがないように思う。
- ・ 価格が割合高い。生産者により腕のバラつきがある。
- ・ どんなメリットがあるかわからない。本当に安全か不安。
- ・ 必ずしも新鮮、おいしい、安い、安全安心ではない。スーパーなどではあまり見かけない。

販売されている八王子の農産物についてどのような印象を持っているか聞いたところ、「新鮮である」が7割弱（67.0%）と最も多く、次いで「購入する機会が少ない」が3割強（33.0%）であった。



- 問15. 「地産地消」をより進めるために、市内における農産物直売所の数について、  
どう感じていますか。 (○は1つだけ)

(n=97)

|                  | 構成比(%) |
|------------------|--------|
| 積極的に増やした方がよい     | 49.5   |
| どちらかといえば増やした方がよい | 39.2   |
| 現状程度で十分          | 6.2    |
| わからない            | 4.1    |
| 減らした方がよい         | 0.0    |
| 無回答              | 1.0    |

市内における農産物直売所の数について聞いたところ、「積極的に増やし方がよい」がほぼ5割（49.5%）で最も多く、「どちらかといえば増やした方がよい」（39.2%）と合わせた『増やした方がよい』は9割弱（88.7%）に達した。

- 問16. あなたのご家庭において、食料品の買い物環境に不便を感じることがありますか。  
か。 (○は1つだけ)

(n=97)

|           | 構成比(%) |
|-----------|--------|
| 全く不便を感じない | 47.4   |
| 少し不便を感じる  | 26.8   |
| どちらともいえない | 22.7   |
| 大変不便である   | 2.1    |
| 無回答       | 1.0    |

食料品の買い物環境に不便を感じることがあるか聞いたところ、「全く不便を感じない」が5割弱（47.4%）で最も多く、次いで「少し不便を感じる」が3割弱（26.8%）であった。

- 問17. 問16で「大変不便である」または「少し不便を感じる」と回答した方にお聞きします。不便を感じるのとはどのようなことですか。  
(○はいくつでも)

(n=29)

|                             | 構成比(%) |
|-----------------------------|--------|
| 重い物が持てないため、一度に少量しか購入できない    | 37.9   |
| お店の品ぞろえが少ない                 | 27.6   |
| 食料品の鮮度が悪い                   | 20.7   |
| 近所に購入できる場所がない               | 13.8   |
| 車や自転車の運転に不安がある              | 13.8   |
| バス、タクシー等の交通の利便性が悪い、または運賃が高い | 13.8   |
| その他                         | 24.1   |

【その他】

- ・ 鮮度と価格と品質で不満がある。
- ・ 取扱商品の質が低い。
- ・ 店舗数が少ない。営業時間が短い。
- ・ スーパーしか近所にない。もっと個人商店がほしい。スーパーは惣菜や弁当の味がみな同じで嫌。
- ・ 近所にあるが、駅前のため、自転車等を停める場所がない。以前はよく自転車で店に行っていたため、不便を感じるようになった。
- ・ 小さい子どもがいるので、思うようには動けない。
- ・ 坂が多い。

問16で「大変不便である」または「少し不便を感じる」と回答した方に、不便を感じるのとはどのようなことか聞いたところ、「重いものが持てないため、一度に少量しか購入できない」が4割弱（37.9%）と最も多く、次いで「お店の品ぞろえが少ない」が3割弱（27.6%）であった。

問18. 「八王子産農産物の消費拡大」について、ご意見、ご要望がございましたら、御自由にお書きください。 【300字以内】

1 八王子産農産物を購入する一番の理由は、新鮮さだ。切り口を見ると瑞々しいのが一目瞭然である。最近はなかなか経験することができなくなった採りたての味を味わいたいので、できれば何の野菜が何時頃に入荷するのかわかるとありがたい。それから初物の入荷予定もわかればうれしい。近くに八王子産農産物をいつも置いている所が少ないので、もう少しあると良いと思っている。あと、よく生産者の方のお名前が入っているが、お名前よりは市内の〇〇町産のような表示の方が身近に感じられるのではないかと思う。お名前を見て選ぶ方は少ないのでは？よく飲食店にあるようなボードへの記載だけでも充分だと思う。 (40代 女性 東南部)

2 地場野菜は安くて新鮮でおいしい。是非食べたい。生協を通じて生産者のみえる野菜を購入しているが高い。たまに南大沢のイトーヨーカドー前で地場野菜の販売を通りがかって買う。安くて、おいしい。身近なスーパー、例えば三徳、OKストアの中に八王子産の野菜・果物売り場があったら、絶対買う。また、子どもたちも南大沢団地に住んでいると、農家があることすらわからない。学校給食での野菜も、八王子のこんな顔をした農家の方が作った野菜だと宣伝してください。きっとおいしく親しみをこめて食事をいただくと思う。八王子の農協もどこにあるのかわからない。是非、南大沢方面で地場産のおいしい野菜を求めろ。 (60代 女性 東部)

3 「道の駅八王子滝山」と、「ねぎぼうず」の両方を利用している。八王子産農産物の消費拡大には大いに関心があり、JR八王子駅北口のセレオにも今度販売コーナーが設置されたらうれしいと思う。

高尾山やJR八王子駅のコンコースなど、市内各所での販売も積極的に展開されたらどうだろうか。

市内飲食店においても、八王子産の農産物を使った、たとえば八王子夏カレーを作って名物にするとかの話題づくりも良いのではないかと思う。

(40代 男性 東南部)

4 八王子の農産物の味や品質についてはとても良いと思っている。もっとたくさん場所で販売をして買いやすくなれば、また、現在販売しているスーパー等でも売り切れてしまうことが多いので、もっとたくさん卸してもらえると消費拡大につながると思う。 (30代 女性 西南部)

5 今よりも積極的な宣伝を行ったほうが良いと思う。市内の販売所の一覧などがあると、どこで何が買えるのかがわかり便利だ。 (30代 女性 西南部)

6 八王子市の農産物の消費量のうち地元がどれだけ供給力があるのか、私たちには身近にわからないが、地元でとれる品数を増やし、新鮮さ価格の安さをもっとアピールして消費者との接点をもっと増やした方が良いと思う。

スーパーの野菜コーナー、農協の売り場(道の駅含む)、地元の八百屋さん、農家の敷地内での軒先販売——私としてはもっと農家の人と直接ふれ合える露地販売に期待する。

それぞれの町内、ブロック別に露地販売されている場所のマップや取扱い時間を

- 農協等で作成して、個別販路の拡大をはかるとか、多少遠方からでも買い出しをしたい気を起こすようにしたらどうか。(70代 男性 西部)
- 7 八王子産農産物をPRするために広報を使って宣伝するのは良いと思う。更に、宣伝するには交通機関の車内の広告掲示板を使って宣伝したり、JR八王子駅北口のモニターを使って宣伝したほうが幅広い人たちに伝わるのではないかと。(20代 男性 西南部)
- 8 まだまだPR不足ではないだろうか？まずは、関心を集める仕掛けをつくり、関心が増したところで、どうすればさらに魅力的なものになるかを検討してはどうか。(60代 男性 東南部)
- 9 月2回発行されている市の広報に「旬の野菜情報コーナー」を設けて、野菜のPRと購入できる店や場所を紹介する。(60代 男性 西部)
- 10 アピールをしてほしい。(50代 男性 中央部)
- 11 広報はちおうじや地域の情報誌に農産物を扱っている商店や八百屋を紹介してほしい。(30代 女性 中央部)
- 12 八王子市で生産されている農産物のPRが必要だ。近くの生産者(農家)の方も意外に危機感はなく、何となく作っている方もいて、もう少し良い物なのだから本人もPRする必要があると思う。生産者と消費者のコミュニケーションがもっとあった方がさらに地産地消の推進ができると思う。(70代 男性 西南部)
- 13 市民タイムス等広報に力を入れてPRすべき。また、買いやすくするように日曜市等を行い、シルバーセンターの協力も得て定期的を開催する。(60代 男性 中央部)
- 14 スーパー等でももう少しPRしたほうが良いと思う。(30代 男性 東南部)
- 15 八王子市では何の農産物を良く作っているのか全く知らないのと、広報にのせたりして、もっと市民の目にふれるようにアピールしてほしい。何か特産品はあるのだろうか…？(30代 女性 東部)
- 16 いろいろ口コミでおいしい農産物を聞いたり、分けていただいたこともあるが、どこに行けば手に入るのか情報をたくさんほしい。(60代 女性 中央部)
- 17 「地産地消」という考え方や取り組みはとても素晴らしいし、同じ購入するのなら、そして自分の行動が住んでいる地域の役に立つのなら、ぜひ八王子産の農産物購入・消費をしたいが、今回このアンケートがあるまで、八王子産があるということも、その表示を目にすることもなく、また、近くに八王子産の広い売り場(スーパーなど)もないと思う。もっとPRをして認知度を上げないと難しいと思う。ただ、良い行いなので、知ってもらうことで拡大していくと思う。「広報」など、多くの市民が目にする媒体を活用してはいいか。(30代 女性 西部)
- 18 消費拡大の前に、告知が足りない。「道の駅八王子滝山」は月に1度程度利用するが、それ以外は農家の自宅前の100円コーナー程度しか買う機会がなく、また、農家の100円コーナーは売れなかったもの(見栄えがしないもの、鮮度が良くないもの等)を売っているケースが散見される。(もちろん、その農家の姿勢にもよるが)市報でアピールするなり、ケーブルテレビでアピールするなり、八王子産の農産物がどんなものがあり、どのエリアで栽培されており、どこに行けば買えるかのア

ピールと、食べた消費者の感想のアピールの2方向アピールが必要。もちろんインターネットでも八王子JAか何かで購入できるようにすべき。生協で購入しているものもあるが、八王子生協ではないので市内の作物を食べるケースは少ない。

八王子は葉物野菜が名産だと思うが、はたして四季を通して何が作られているのか見えてこない。今後はますます健康志向が高まり、高齢化も進み、本物志向も高まるので市をあげて農業のアピールをすれば品質の高い農産物が50万市民によろこばれるはずだ。(40代 男性 東部)

- 19 八王子農産物に関する情報があまりに少ない。農産物直売所がどこにあるのかもわからない。

宣伝をもっとすべき。たとえば孀恋のキャベツのように八王子はこれが有名というものを作ったらどうか。これだけの広い土地なのだからもっと市民に野菜畑を開放して、農産物を生産している方々を先生として指導していただき、同時に市民と農家の方との交流を増やせば良いのでは。(60代 女性 東南部)

- 20 八王子に道の駅ができて大変結構なことだとよろこんでいるが、ふだん見ている立地が良いのか、他県の人たちが多く利用されているように見える。それは結構なのだが、夕方には売り切れが多くなるように見受けられる。そう考えると、広い八王子市にもう少し農産物の販売所があってもいい。特に南の方面(みなみ野、めじろ台方面)にも道の駅ほどでなくとも総合市場みたいなものがあったらと思う。車の客だけでなく近隣の人たちが歩いて行ける場所にほしい。一般的に見て、八王子市の北方には多く見られるが、南の方にはあまり無いと感じる。

(70代 男性 西南部)

- 21 販売場所の拡大をはかれるようにしてほしい。特に道の駅は多くできるほど便利だと思う。ストーブ用の“薪”の販売も考えていただけたらと思う。地産地消というのであれば、米や小麦をつかった製品にも使用していることを明示して、加工品でも解るようにしたらどうか。

八王子に工場のある会社の生産販売も行ってみてはどうか。物流センターの活用なども良いかもしれない。

とにかく、八王子でつくられたものを使って生活したいものだと思う。オリンピックは騒がれたが、まだ、どんなものが八王子でつくられているのか知られていないのではないだろうか。(60代 男性 中央部)

- 22 滝山に道の駅ができ、時々利用しているが、品物も豊富で乳製品等もおいしいと思う。価格については少し他の地元の販売所に比べて高いのかなと思われる。私たちは観光客ではないので、少し見栄えが悪くても、新鮮で安価な方がうれしいので、そんなコーナーも設けていただければと提案する。

また、都心に近い立地を活かして、人口密度地域への販売網を充実したほうが良いと思う。東京八重洲あるいは新宿東口等で、サテライト販売店を常設し、八王子農産物を販売PRするのも一つの方法かと思う。(50代 女性 北部)

- 23 6月2日(土)横山事務所での「石森新市長と語る」に参加した。そのなかで、多摩御陵付近の空き地に道の駅はどうかとの質問に対して、市長は道の駅は簡単にはできないが、市内に「ねぎぼうず」クラスを検討しているとの回答だった。小比企

の「ねぎぼうず」は、家から3～4キロ離れています、八王子産の野菜が主に置かれており月に2～3回利用している。新鮮な地元産が買えることで利用者が常に10数人いる。

八王子産農産物の消費の拡大には、まず「ねぎぼうず」クラスの市内5店舗位の設置を望む。(60代 男性 西南部)

2 4 主婦にとっては安心して新鮮で安いものを買うことをいつも考える。その点直売所は良いと思う。でも数が少なくて残念に思う。市内にある空き店舗等を利用してみてはどうだろうか。(50代 女性 西南部)

2 5 自宅近くに直売所があったら、利用する人はたくさんいると思う。八王子市内を車で走ると畑を目にすることも多いので、販売所の規模は関係なく、増やしていただけると良いと思う。(40代 女性 西南部)

2 6 環境に配慮するために協力を要請する取り組みが良いのでは？

道の駅の売店くらいの場所が、近くにあると実に良いと思う。

できれば購入したいが、意外に八王子産の農産物は南大沢では買う場所が少ないと思われる。(60代 男性 東部)

2 7 駅近くだけでなく八王子産農産物の直売会を色々な所で開いてほしい。

団地等は年齢層も幅広く、人との関わりにもつながるので前向きに考えて。

(30代 女性 西南部)

2 8 目にする場所が増えれば、消費拡大につながると思う。(40代 男性 東南部)

2 9 スーパーは、どうしても目玉商品を前に置くので、八王子産農産物は後ろの方に置いている。もっと配置を前の方にしてくれれば、消費者も目に届きやすいと思う。

(30代 女性 西南部)

3 0 以前、富士森公園でのイベントで野菜を販売していて購入したことがあるが、購入を促すにはスーパーなどの一角にコーナーを設けたりしていくことが、八王子産の野菜を告知しやすいと思う。(40代 女性 西南部)

3 1 八王子の農産物を購入しようと思っても、近くでは取り扱っていないので購入できない。どのスーパーにも八王子の農産物コーナーがあれば良いと思う。また、良い品を安く提供してもらえらるなら、地元の人々の信頼も得て消費拡大につながり、ひいては口コミや評判が広まっていくと思う。

まずは地元、八王子の市民に愛される農産物にすることが大切だと思う。

(30代 女性 東部)

3 2 農産物を買うとき、近所のお店はあまり生きが良くないので、車で「道の駅八王子滝山」まで買いに行く。新鮮でちょっと遅く行くと八王子産は残っていない。駅近くのスーパーなどでコーナーをつくって置いてもらえれば高齢者の方も地産品を購入できて良いと思う。(60代 女性 中央部)

3 3 八王子産の農作物は、一般的なスーパーにはなかなか販売されていない印象があり、また、品数が少ない印象もある。

例えばスーパーアルプスやグルメシティ等の、多くの人々が買い物へ行くスーパーに、「これ」という八王子の特産物が販売されていれば、地産地消について多くの方々々が興味を覚えると思う。(30代 女性 中央部)

- 3 4 できるだけ地元のもの食べたいという気持ちはあるのだが、少し割高な感があり、購入に至らない時がある。もう少し安くなると良いのだが。  
八王子市内でも色々な物が作られているので、どの店（場所）に行けば何が買えるのか、もっと一般にわかると良いと思う。(40代 女性 中央部)
- 3 5 大型スーパーで扱ってもらえることが重要。そして人が多く集まっている所へ、来てもらうのではなく「行く」のだ。  
駅、改札前、南大沢にあるアウトレットモール、南大沢は市外から来ている人も多い。アピールできる。  
それからもう一つ値段が高い。よそで作られたものは安いのに、近くで作られたものがなぜ高い？目をつけるどころか手もつけない。  
この間、「スカイツリー」の食品売り場に行ったら、家の近所よりも2/3、半分、かなりの安さで野菜や果物が売られていた。生産地などは見なかったから知らないが、観光客が多い所で安く売られており、観光客はみな「すごい安い!!」と言ってよろこんで買っていた。(30代 女性 東南部)
- 3 6 地元のもの購入できれば新鮮で地元の貢献になると思うが、地元で買えるのに高ければ意味がないので安く購入できればと思う。  
今は1歳の子どもがいるので何より放射能濃度の心配もあるので、どのような基準で検査をしているのか明確にさせていただき、重い荷物を運べないので購入場所がたくさんあるか送料を割安で運んでくれるなら買いたい。(30代 女性 中央部)
- 3 7 地元で採れる農産物は新鮮なイメージがあるので、近くで買える場所があれば、ぜひ買いたい。土日をつかった朝市があったら行きたいと思う。でも、スーパーで売っている農産物より高いと買うかどうかわからない。(20代 女性 東部)
- 3 8 近場で運送料がかからないはずなのにスーパーなどと変わらないか高い。少量のものがほしいのにない。安く買っても無駄になり長持ちしない。近場に販売所がないなどで一度に揃うスーパーで割高だが仕方ない。(70代 女性 西部)
- 3 9 同じ八王子産でも店舗によって値段が大きく違うことがある。いくら新鮮で品質が良くても高ければ買わない。値段の付け方を均一にできるともっと利用しやすくなると思う。(20代 女性 西部)
- 4 0 問13を記入していて、思ったことがある。八王子産農産物は、私個人はよく見かけるため、ハード（置く場所）の数を増やすよりも、ソフト（イベント等）面でふだん利用しない人にもきっかけとなることの方が…と感じた。素人の意見でスママセン。  
また、例えばスーパーで、同じ価格だったら地元の方を買うが、地元の方が安いと、値段だけでも（地元だからという気持ちがなくても）安い方を購入したくなるので、「値段だけで購入する人も地元の農産物を購入する」のでは。  
また、私は車を所有していないため、駅周辺で買っているが、市内外の駅利用者も、道の駅のような即売所が期間限定であると良い。(30代 女性 東南部)
- 4 1 夏物野菜、トマト、きゅうり、なすなど鮮度を重視する品揃えに力点を置いてほしい。さらにオールシーズン通して、葉物野菜が手軽に購入できると良い。  
(70代 男性 東南部)

- 4 2 日頃思っていることは、若い人、自転車に乗る人、車を運転する人は買い物に不便を感じないと思うが、障害者、不便な地域に住んでいる人、老人は重い荷物を持って長距離を歩けない。また、バス、タクシーを利用したの買い物は生活費の負担になる。直売所、スーパー、商店、庭先など決めないで、その時の都合で利用するが、注文した時に約束の時間に届けてもらえる方法を計画していただけるとありがたい。分量も決めた量でなく、世帯の人数に合った量だけ購入できるのが良いと考える。老夫婦や核家族に無駄をさせないように配慮してほしい。

(70代 女性 西南部)

- 4 3 「道の駅八王子滝山」を利用している。自宅からは車ででも遠いが、それでも行く価値があると思っている。客層は40～60代が多く、若い世代はあまり見かけない。逆に、堀之内にある吉田鑑賞魚店のとなりのマルシェは、若い世代が多い。やはりおしゃれな雰囲気なので、私も良く利用する。直売所という言葉でなく、マルシェという言葉を使うだけでも、若い世代（独身の方含め）には行きやすいと思う。

(30代 女性 東部)

- 4 4 親戚が専業農家で庭先販売を行っている。生産者がわかり、新鮮で安価であるので多くの購入者がいる。ただ生産者が高齢であり後継者が不足し、農家が減り、庭先販売も減少してくると思う。消費拡大の対策として農作物直売所を増やすことも考えられるが、学校給食の食材として八王子産農産物を積極的に取り入れることも一つの方策ではないかと考える。

(60代 男性 西南部)

- 4 5 八王子東部のニュータウン地区に住む私としては、八王子の農業についての知識に乏しく、具体的にどこで何が作られているのか、直売所はどこにあるのか等の情報が少ないので、消費拡大を進めるなら、まずはこの点に力を入れてはどうだろうか。

あと、いつまでも気にしてはキリがないけれども、放射能のことも気になる。うちには小さな子どもも3人いるので、そのあたりについても情報として広報されたらありがたいと思う。

買う側としては、安い・新鮮・安心できるの3点は、重要ポイントである。見かけや形は気にしないが…。地産地消には、賛成だ。

(20代 女性 東部)

- 4 6 先日3年ぶりに、平日のお昼時初めてバスで妻と「道の駅八王子滝山」に行った。以前と比べ品揃えも豊富で客も大勢いた。野菜は新鮮、きゅうりは値も安い。その他、かぼちゃ、とうもろこし、レタスと乾物を購入。

(提言①) アンケート用紙が食堂のテーブルに置いてあったが、やる人がいないと思う。日を決めて全入場者に配り、答えた人にはサービス品をあげる。

(提言②) 以前、東海大病院近くの団地に住む友人から、近所に店がなくて不便と聞いた。不便な個所を何か所か選定し、定期的に移動販売したらどうか。

(提言③) バス停で会った70代の婦人は行き帰り「はちバス」で西八から来たと言う。北野市場のように便の悪い所を選定し定期的にバスを運行させたらどうか。

(70代 男性 西南部)



4 7 「道の駅八王子滝山」、町田市や日野市の農産物直売所においても開店前から行列ができるほど賑わっている。これらから考えられることは、①新鮮である、②値段がスーパーより安い、③生産者の顔が見えている、④安心安全であるということだと思う。特に④は、原発の放射能問題が起こって以来、当然敏感になっている。八王子は幸いにも国際的に合意された年間1ミリシーベルト範囲の地域なので、今の段階では安心感がある。①②③④を全面的に打ち出して、もっと農産物直売所を増やして、スーパー・八百屋などでは敬遠される形の悪い品等を、除外しないで価格に応じて販売すれば、顧客の理解を得ることができ、また生産者の努力を無駄にしないで、消費されることと考える。(60代 男性 東部)

4 8 先日、スーパーアルプスで「八王子ラーメン」というカップラーメンを見つけた。農産物のカテゴリではないと思うが、八王子独自の食品があるのだと初めて知った。

また、近所に野菜販売所があるが、地元の野菜果物に特化して販売しているかどうかは通りすがりでは確認することができなかった。価格表示は目立つので見たが、スーパーよりも少々高いというイメージだった。

このように、私の居住地区では地産地消を認識できる環境が少ないように思う。例えば、先述の野菜販売所の例だと、地元野菜を販売しているのであれば「八王子産」という文言を大々的に掲げるなど、「目立つようにするための工夫」が必要であると感じる。

まずは八王子市民に「八王子産」農産物がココにある！ということを知ってもらうことが何よりも大事だと思う。様々な場所で八王子産の農産物が手に入ることが分かれば、「一度購入してみようかな」と思う市民も少しずつ増えてくるのではないかと思う。(30代 女性 東南部)

4 9 年代の上の方が中心になってしまっていて、市内には大学生が多いのに大学生は八王子市の食品などに興味を抱いていない。私は、住んでいるまちの良いところであればもっと知りたいと思うが、大学生くらいの年代の方に知ってもらおうという企画があまりないのではないかなと思う。即売会などでも、お金を持ってくれる、買ってくれそうな人にしか、大人は結局売らない。(20代 女性 東部)

5 0 イタリア、タイ、スペインなどのレストランで出しているなじみの少ない野菜の提供も消費拡大に効果があるのでは。

価格と鮮度だけでない競争力を考えないと。(60代 男性 中央)

5 1 都民生協を利用していたので、食品の安全安心に対して、特に関心がある。

八王子産農産物の安全性が消費者にわかるようなシステムの構築をお願いしたい。特に農薬の過大な使用に対するチェック、残留農薬の検査など徹底した管理を行っていただければ、消費拡大につながると思う。(60代 男性 西部)

5 2 J R八王子駅のコンコースでは他県の農産物の販売はよくやっているが、八王子の農産物の直販は見たことがないが。(70代 男性 北部)

5 3 1. 直売店やイベント会場等販売場所を増やす。

直売店は八百屋と異なるので八王子産の農作物のみを販売する。店舗は小さくても良い。(ただし、お金入れが置いてあって人がいない直売店は不要)

2. 八王子産農産物は価格が高い。流通機構が省けるのでもっと値段を安くすべき。

3. 少人数世帯でかつ高齢化世帯が多いので小ロット販売に徹する。

等が思い当たる。

(70代 男性 中央部)

5 4 1. 「道の駅八王子滝山」および「ねぎぼうず」で野菜類を時々購入しているが、もっと販売所を増やすこと。そして、市の広報誌などに別頁を設けて積極的に宣伝することが必要と思う。

2. このような直売所の運営は農家の方々により多くを委託することで、生産者の意識が高揚され、ひいては市内の農業の活性化にもつながり、市の発展に役立つと思います。

(70代 男性 東南部)

5 5 いつ、何を売っているか分からない。調べる方法も分からない。

車をやめたので買いに行ける範囲が狭くなり不便である。

(70代 男性 東南部)

5 6 農家の軒先販売が近くにあり、あれば積極的に購入しているが、このご時世、共働きが多く、休日しか利用できないのが現状であると思う。駅前にコンビニの一角を利用し販売していれば、もっと消費拡大につながるのではないかと思う。

(40代 男性 西南部)

5 7 私は車もなく、バスに乗って遠くの「道の駅八王子滝山」に行くエネルギーもないので、駅周辺の店が頼りだ。駅横という好立地にあるので、もっと地域住民に貢献してほしいと期待している大手スーパーの農産物は、安いが質がとても劣る。輸入農産物にも力を入れているようである。「質より量」の方には助かる存在だと思うが、今頃は結構多いと思われる、私のような「量より質」の消費者を逃がしている。消費の拡大には、信頼できる食べ物であること、販売者の意識の質を高めること、もっと幅広い購買力と消費者をカバーすることを考えることが必要だ。そのために行政は机上で話し合うよりも、もっと現場にアクセスしてほしい。

(担当者さんへの補足：昨今、日本に起きていることを見聞きするなかで、形だけ整えて安全だの、安心だの強調されても鶏呑みにしなくなった。農産物は食べてみると良くわかる。騙されたかな～と感じると、もう買わないぞ～と思う。厳しい経済情勢故に、お金の使い方を学んだ。質が悪いものには手が出なくなった。お金を出してまでほしくないという心境だ。)

(60代 女性 中央部)

5 8 都心で仕事をしてベッドタウンとして八王子に住んでいる人もたくさんいると思う。難しいと思うが、そのような人が帰宅後に新鮮な野菜が購入できるように配慮した営業時間と品揃えをお願いする。売れ残りや品切れでは購買意欲がわからない。

(30代 男性 西南部)

5 9 八王子市に転入して約2年になる。

以前は月に1回程度、「道の駅八王子滝山」に買い物に出かけていた。みなみ野に「ねぎぼうず」ができてから、「ねぎぼうず」で野菜を買うようになり、滝山へはほとんど行かなくなった。

「ねぎぼうず」ができたのも、農家の方が滝山まで生産物を持ち込むのは遠くて道が混雑して不便という声からとお聞きした。

買い物客も同じで、「ねぎぼうず」の盛況ぶりからも、同程度の大きさの直売所が適度なエリアに増えれば地産地消に貢献するのではと思う。

また、車を利用しない交通弱者のために、朝市（例：みなみ野であればホームマックなどの駐車場の一角を借りて開催するなど）を開けばおもしろいのではと思う。

(40代 男性 東南部)

- 6 0 「道の駅八王子滝山」へはあまり足を運ばないため、地域密着のスーパーでの取り扱い幅の増減で、市民の食卓に地域産が出てくるのかどうかが決まる状況だ。個人経営の八百屋よりも、スーパーや大きめの八百屋さんの方が新鮮なものを取り扱っているイメージがある。まずは、市民の目を「地産地消」に向けられるよう、努められることを期待する。

(30代 男性 中央部)

- 6 1 一般的に安価が購入の条件になるだろうが、やはり新鮮で旬であることのほうが大事ではないだろうか。

自炊しているが、やはり季節に合った旬を食することを母から教わっている。

本来の農産物の味が現在では忘れられているような？

年齢的におふくろの味を知った世代なので、現代の調理、加工品は調味料で、農産物の味が一緒になりさびしく思う。

時代遅れかもしれないが、食事の準備には時間がかかるものだ。

消費拡大には、わずかな試食からの販売が良いのではないか。

(50代 男性 中央部)

- 6 2 庭先販売で無農薬はママさんの間で好評のようで、夕方には売り切れていることが多いようだ。産直販売は車がない方は利用が難しい。コンビニなどにも置けると店舗も構えず、輸送コストがなんとかなれば、様々な地域、世代への提供ができるのではないか。産直の目印の旗や立札があれば、なおアピールできるのではないか。

(30代 女性 中央部)

- 6 3 ・市内の小中学校、高校、大学等で積極的に食べさせるべきだと思う。子どものころから慣れ親しめば、大人になってからも食べるようになると思う。  
・食堂を持っている企業にも積極的に食材として活用するように働きかけるべきだと思う。  
・八王子ブランドを確立すべき。八王子の農産物といっても何が特産か思いつかない。子どもの頃、大人から「高倉大根」が特産品と聞いていたが、最近は何も聞かない。

(30代 男性 中央部)

- 6 4 一部農協ですでに実行していることだが、曜日・場所を決めて各地で市を開くことを進めてもらいたい。

(60代 男性 西部)

- 6 5 もっと地元を盛り上げるためにも地産地消を推進していただきたい。

(60代 男性 西南部)

- 6 6 休日、夫の車で高倉の「元気市場」やみなみ野の「ねぎぼうず」にたまに出かけます。

地産を求めて行っても千葉産や茨城産の野菜が多々置かれており、スーパーとあまり違いがないように思われる。しかも価格も高めだ。「道の駅八王子滝山」は、休日はいつも満車状態なので買わずに帰ることもある。

このように車があれば、あちこち出かけられるが、やはり交通手段がないと市内あちこちには出向けない。直売所の設置をあちこちつくるのが、まずは大事なこ

- と思う。最近空き店舗が目立つので、こういった場所の有効活用にもなると思う。安心して新鮮な野菜はどこ家庭でも求めているので。(60代 女性 中央部)
- 6 7 八王子市都市農業者の生産物が、さらに効率よく多くの市民に供給できるよう、その橋渡し役である市関係当局の業務推進を期待している。(60代 男性 中央部)
- 6 8 市内東部での定期的スーパー店舗軒先販売などもあれば、もっと身近に感じると思う。(60代 男性 東部)
- 6 9 八王子市ならではの農業への取り組みというものがあつたら、市民としてもうれしい。例えば、生ごみをゼロにするコンポスト農業などといって、市民の生ごみがなくなった上に、地元でおいしい野菜ができたらおもしろいと思う。(30代 男性 東部)
- 7 0 無人の直売所を見かけるが、販売の日が少なくて買いたくてもなかなかタイミングが合わないことが多い。  
また、本当に売っているのか品物を見たことがない場所もあるので、もう少し整備してもらえると利用しやすいと思う。(30代 女性 東部)
- 7 1 以前仙台市に住んだことがあつたが、とにかく農産物のイベントが多く、その分地元の農産物を購入して食べる機会が多くなり、宮城は食の宝庫といわれるが実感した食生活を送ることができた。  
宮城県民はイベント好き？と思うほど毎週末などどこかで必ず食に関するイベントが行われていて、地元の農産物を使ったメニューなどの開発、炊き込みご飯や惣菜類の即売会など楽しかったのを記憶している。  
漬物や赤飯などの即売会など農産物にひと手間加えて高齢者などが持ち帰ってすぐに食べられるような製品を売ってほしい。  
八王子市独自の郷土料理があればその紹介もしてほしい。(60代 女性 北部)
- 7 2 「安心して安い！しかも地域に貢献できる！」というイメージを強調してキャンペーンを企画したらいかがだろうか。  
香川県の「うどん県」キャンペーンのコピーをやれば良いと思う。萌えキャラかばかばかしいキャッチフレーズを使うと話題になりやすくて良いと思う(冗談ではなくて)。若い市職員主導でお祭り感覚でやってほしい。みこしを担げば人は乗ってくる。某党の「国民の生活が第一」や「政権交代」のように。(20代 男性 西南部)
- 7 3 みなみ野にできた直売所「ねぎぼうず」のチラシが入るようになってうれしい。子どもと一緒に買い物に出かけ、地元の農産物に触れられるのは親子共々良い刺激になる。(30代 女性 東部)
- 7 4 地産地消の良いことは、買い手にとって新鮮でおいしくて、さらに安く手に入ること。  
売り手にとっては直接販売できること、多少曲がっている野菜でも新鮮さで買ってもらえること、無駄な経費(遠くへ運ぶガソリン代、過剰な梱包など)が少なくなること、と考えている。  
お互いの利点を近づければより良い方法が見つかるはず。(40代 女性 東部)
- 7 5 「道の駅八王子滝山」や近所にある「ねぎぼうず」のような直売所に行きたくてたまに行く。道の駅はかなり商品が充実しているのだが、「ねぎぼうず」など道の駅以外の場所

は平日に行く商品がほとんどない状況だ。

需要とのバランスなのでしかたないのだが、もっと買う機会があると助かる。例えば、ネットスーパーとか。

移動販売もけっこうよろこばれると思う。(30代 男性 東南部)

- 7 6 八王子産の農産物は、都内でも生産量が多く、品質も安全でおいしくて大変良いと思う。都内で唯一の道の駅である「道の駅八王子滝山」は、多くの購入者でにぎわっている。だが、広い八王子で1か所しか道の駅がないのでは、たびたび買いに行くことができない。せめて、市内に3か所程度に増やしてもらえれば助かる。市民の一人としては、新鮮な八王子の農家が作った野菜を食べたい。八王子市の農家を助きたい。これから、行政と農家（生産者）と市民（購入者）が、知恵を出し合って、もっと多くの市民が八王子産の農作物の生産・消費に取り組んでいく対策を考えていかなければならないと思う。(70代 男性 西南部)

- 7 7 1. 農産物のなかで八王子名産と言われる農産物が全国・関東・首都圏での生産順位がどのくらいか、また飲食店での使用状況は？

例として玉ねぎをあげるが、八王子ラーメンは玉ねぎが味のベースに加えられているが、八王子産の玉ねぎの使用状況は？

使用していれば八王子ラーメンをPRするとき、〇〇地区、順位〇位の八王子産玉ねぎを使用したおいしい八王子ラーメンと相乗効果が出る。

2. 「道の駅八王子滝山」をもっと活用

駐車場と店舗が狭く、土曜日・日曜日は混雑し商品の品切れが多い。店舗拡大が無理なら近くに2号店は？(60代 男性 西南部)

- 7 8 地域の農業を大切にすることが、危機管理上とても大切だと思う。また、地域で農業が活性化することが、地域の絆を強めると思う。

早い、安いといったことではなく、生き方、暮らし方として、本当に価値があるものにお金を使いたいと思う市民は多いと思う。(30代 女性 西部)

- 7 9 すぐには結果は出ないと思うが、現在の子どもたちに地産地消や食育をきちんと行い、自ら購入し調理することができるようにすることで消費拡大につながると思う。

後はこれからの高齢化社会に向けて、高齢者向けに調理する際に積極的に使用してもらえる形をとっていく。(40代 女性 西南部)

- 8 0 食べ物の安全性や新鮮さで行けば地産地消が良いけれど、買うには非常に不便であり、価格がわからないところがある。それと安全性が本当に考えられているかもわからない。安全性というのは野菜の種とか大元の安全性も含めて。

(50代 男性 中央部)

- 8 1 私の家庭では八王子産農産物は購入せず、他の地方の農産物を購入している。その土地での特産の方がおいしいと思うし、価格も安いと思うので。だが、今回のアンケートを通して八王子産の農産物の存在を知ったので、機会があれば購入したいと思う。(20代 女性 中央部)

- 8 2 ・生産者の栽培圃場などの見学会をしてもらいたい。  
・栽培方法（履歴）などがわかるように（説明書など添付）する。

- ・旬に合わせてレシピ（効用）など紹介する。
- ・季節別、時期別生産出荷予定産物を紹介する。
- ・時々生産者の対面販売の機会をつくる。
- ・定期的（土、日）に場所を決めて（放射線道路などで）朝市を開く。
- ・生産者日より、壁新聞、地産情報誌の作成、新聞折り込みまたはミニコミ誌等への情報の掲載。
- ・農産物の直売所等の地図（いわゆる産直マップ）を作成する。

（70代 男性 中央部）

8 3 八王子に引っ越しをしてきてまだ半年なので、買い物は駅前のスーパーにしか行ったことがない。八王子の野菜を子どもにも食べさせてあげたいので、購入できる場所を知りたい。

（30代 女性 東南部）

8 4 私の不勉強が原因かもしれないが、販売所を知らない。広報等で再度お知らせ願いたい。私は車の運転ができない。車社会でも色々な理由により車が使えない人が結構いることを再認識してほしい。

運転できる人でも野菜を買うために日常的に車を運転する人は少ないと思う。スーパーなどとの連携が必要と考える。

（60代 男性 東部）

8 5 原子力発電所事故の影響への対処として、全産物・商品に放射性物質の数値表示を行うように義務付けてほしい。

（60代 男性 北部）

8 6 地元で採れた農産物を地元で消費すれば、安心してむだがなく新鮮な野菜などが価格も安く食べられると思われるので、大変良いことだと思う。自然環境に配慮した農業や、地域の人も参加する農業などが実現すれば、農業面からも八王子の活性化が進むのではないかと思われる。しかしながら、昨年原発事故以降は一気に農作物への不信感が募り、近郊はおろか関東地方の農作物もなるべく買わないでいるのが現状である。放射能汚染は、長期にわたり安全基準もはっきりしていないので口に入る食べ物だけ不安である。市内で採れる野菜を販売する際には、細かく放射能を測定して、安全基準値とともに表示して目に見える形で確認できるようなシステムを、是非早くつくって実現してほしい。放射能汚染への不安を取り除いていくことも、地場農産物の消費拡大につながっていくと思う。

（60代 女性 西南部）

8 7 やはり経済性／市場原理によって生産・販売されるべきで、行政が深く関わるテーマではないと思う。

（40代 男性 中央部）

8 8 時々、「道の駅八王子滝山」に行くが、あまり魅力を感じられない。八王子以外の野菜も多いので。道の駅・直売所というと新鮮でお値段もお買い得なイメージがあるのだが、「道の駅八王子滝山」にはそのような印象は持てなかった。

私の実家は群馬県なのだが、道の駅・農産物直売所はどのお店もそれなりに魅力的である。生産者の方によってお野菜がおいしいとかそうでないとかの評判もあるし、新鮮でお得感のある価格である。また、お総菜やお菓子、パンなどの出品もあり、こちらもスーパーのお総菜とは違った家庭の味で楽しめる。

八王子に道の駅や農産物直売所を増やすことは大賛成だが、魅力のある店舗づくりが必要だと思う。

（30代 女性 中央部）



\*\*\*\*\*

平成 24 年度市政モニター 第 1 回アンケート結果  
平成 24 年 9 月

発行 八王子市総合政策部政策審議室（広聴担当）  
八王子市元本郷町三丁目 24 番 1 号  
電話 042（620）7411（直通）  
F A X 042（620）7322

\*\*\*\*\*